



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

地域活性化は地域の資源「ひと・もの・かね」が基本となる

井上 幸一 (いのうえ こういち)

一般社団法人全国古民家再生協会 顧問

○ 登録者情報

所在地

東京都港区

略歴

2011年 グリーン建築推進協議会創設(現:一般社団法人全国古民家再生協会)
2016年 一般社団法人住教育推進機構 設立
2017年 内閣官房 歴史的資源を通じた観光のまちづくり専門家会議専門員
2017年 一般社団法人地域観光資源開発推進機構 設立
全国空き家アドバイザー協議会 設立

著書・論文等

2010年 古材 環境時代の選択(東洋書店)
2017年 古民家再生と古民家ツーリズム(長期滞在型・ロングステイ観光学会)

○ 地域活性化は地域の資源「ひと・もの・かね」が基本となる

取組の内容

持続可能な循環型建築社会の市場創造を推進し古材の再利用から古民家再生へ「古民家鑑定士」という資格制度を創り「古民家」という言葉を定着させてきました。

「古民家再生の推進こそが日本の地域を元気にすることに繋がる」と2011年に「全国古民家再生協会(当時はグリーン建築推進協議会 後に改称)を創設」し現在は、ほぼ全都道府県全国約70ヶ所の支部の拡大に取り組み、2018年には国土交通省の住宅リフォーム事業者団体登録されました。

現在は、「古民家空き家の利活用」に注力する為に「全国空き家アドバイザー協議会」を設立し、「空き家トータルコンサルタント」「古民家ツーリズムまちづくりプランナー」資格制度をつくり地域での人材育成事業に取り組んでいます。

実績

「地域のことは地域の人を中心に」がモットーに、全ての都道府県で古民家鑑定士（延べ全国17000名を超える）の育成や、「地域活性化には高齢者活躍が不可欠」と全国のシルバー人材センターと連携した「木造空き家簡易鑑定士」も1200名を超えています。

現在各地域で「空き家問題トータルコンサルタント」「古民家ツーリズムまちづくりプランナー」を2020年までに各1000名の育成と「地域おこし起業家育成プログラム」を通して若者育成に取り組んでいます。

工夫した点や苦勞した点

全国各地に赴き、膝を突き合わせ「食を共にすることで心が拓かれていく」・・・手間は掛かりますが地域活性化は楽しい志事です。

ひとことPR

まちづくりは「ひとづくり」でありそれは「思い出づくり」になります。
未来の子ども達の為に「地域で共に汗を掻きたい」と思います。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています（複数の分野に該当するものもあります）。

○	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策	○	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

一般社団法人全国古民家再生協会	http://www.g-cpc.org
井上幸一オフィシャルサイト	http://www.inouekouichi.com/

連絡先

メールアドレス	info[アットマーク]hepa.or.jp	その他	
---------	------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。